頭頸部扁平上皮癌肺転移に対する肺切除に関する研究

1. 研究の対象

2008-2021 年に頭頸部扁平上皮癌肺転移肺転移に対し肺切除を受けられた方

2. 研究の概要

頭頸部扁平上皮癌の肺転移に対しては、従来より肺切除が行われてきました。2017 年に免疫チェックポイント阻害剤が保険適用となって以降、進行・再発頭頸部扁平上皮癌の治療成績は改善しており、肺転移に対する肺切除の意義を再考する必要があります。本研究は、現在の治療状況における頭頸部扁平上皮癌肺転移に対する肺切除の治療成績および予後関連因子を明らかにすることを目的とします。本研究により、治療方針の決定に有益な情報が得られると考えられます。

研究期間: 総長の研究実施許可日～2027 年 12 月 31 日

研究目的: 頭頸部扁平上皮癌肺転移に対する肺切除の治療成績および予後関連因子を明らかにすることです。

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、背景因子、治療方法、長期成績などを評価します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 患者基本情報 (年齢、性別)、原疾患 (がんや腫瘍の種類、病期、治療内容など)、肺転移の詳細 (大きさ、個数など) 手術内容 (切除個数、切除方法、合併症、併用療法など)、再発の有無、発見日および予後 (生存) 情報など。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 研究責任者 呼吸器外科 神崎 隆

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上